

第 46 回 日本生殖医学会総会

シンポジウム 9

S9-5

横浜、2022/11/3-4

演題名：研修を受けた男性産婦人科医師による泌尿器科外来運用の実際とコロナの影響

小宮慎之介 岡田英孝 森本義晴

HORAC グランフロント大阪クリニック

関西医科大学大学院 産科婦人科学講座

当院では 2020 年 1 月より男性産婦人科/生殖医療専門医が泌尿器科的診察を行う泌尿器科外来の運用を開始した。現在 1 名の担当医制とし、泌尿器科指導医による 3 カ月間の研修（週 1 回、手術+外来）を経て、精液所見不良、性機能障害などの症例を対象として診察を行っている。手術症例を選別して泌尿器科専門医に紹介できるため、不妊治療のリズムを損なわないこと、不妊治療についてパートナー間の理解を促すことができる、等のメリットがあると実感している。

コロナ禍においては、感染防止の観点から夫の来院を原則制限する必要があったため、性機能障害に対する適切な介入を経ずに人工授精や ART を開始した症例も散見された。また、コロナ禍の時期に初診で来院されるも泌尿器科外来の受診が遅延して、ようやく手術紹介となった症例も散見された。今後、コロナの再流行や、新規感染症の流行等も懸念されるが、不妊症例の約半数に男性因子がかかわることからも、男性の受診を制限しすぎないように動線の管理等を工夫したいと考えている。また、十分な研修を経ることで産婦人科医師による泌尿器科診察は実施可能であると思われるため、「With コロナ」においても、全国的に男性に対するケアの充実を図る動きが生まれることを期待している。

略歴

2010 年 03 月 防衛医科大学校 医学部医学科 卒業

2010 年 07 月 防衛医科大学校 附属病院

2012 年 10 月 伊丹駐屯地 第 104 野外病院隊

2014 年 03 月 陸上自衛隊 退官

2014 年 04 月 市立貝塚病院/りんくう総合医療センター

2016 年 04 月 IVF 大阪クリニック

2018 年 12 月 HORAC グランフロント大阪クリニック

2019 年 04 月 関西医科大学大学院 産科学婦人科学講座